

墨田工科高等学校 令和7年度

教科 国語

科目 言語文化演習 A

教科 国語 科目 言語文化演習 A

単位数 2 単位

対象学年組 第 2 学年 1 組～ 5 組

教科担当者

使用教科書 (「国語表現ナビ」 浜島書店)

教科 国語

の目標

【知識及び技能】

生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者とのかかわりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることが出来るようにする。

【学びに向かう力、人間性等】

言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目 言語文化演習 A

の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにしている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	作文の基礎 【知識及び技能】 助詞を正しく使用できる。 【思考力、判断力、表現力等】 助詞を正しく使用し、意味のとおり文章を作成できる。 【学びに向かう力、人間性等】 文章に対して前向きに思考できる。	・指導事項 作文の基礎を学ぶ。 ・教材 教科書、プリント、12トライ	【知識・技能】 助詞を正しく使用できる。 【思考・判断・表現】 助詞を正しく使用し、意味の通る文章を正しく作成できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 文章に対して前向きに思考できる。	○	○	○	10
	一文を作る 【知識及び技能】 正しい文章の作成方法を学ぶ 【判断力、表現力等】 文章を通して意味のある表現をする。 【学びに向かう力、人間性等】 文章を通して前向きに自分の思考を伝える。	・指導事項 作文の基礎を学ぶ。 ・教材 教科書、プリント、12トライ	【知識・技能】 正しい文章の作成方法を学ぶ。 【思考・判断・表現】 正しい文章の作成を通して自分の思考を伝える。 【主体的に学習に取り組む態度】 文章を通して前向きに自分の思考を伝える。	○	○	○	12

2 学 期	主語と述語を対応させる 【知識及び技能】 正しい文章の作成方法を学ぶ 【判断力、表現力等】 文章を通して意味のある表現をする。 【学びに向かう力、人間性等】 文章を通して前向きに自分の思考を伝える。	・指導事項 作文の基礎を学ぶ。 ・教材 教科書、プリント、12トライ	【知識・技能】 正しい文章の作成方法を学ぶ。 【思考・判断・表現】 正しい文章の作成を通して自分の思考を伝える。 【主体的に学習に取り組む態度】 文章を通して前向きに自分の思考を伝える。	○	○	○	14
	表現を磨く 【知識及び技能】 様々な表現方法について学ぶ。 【判断力、表現力等】 文章を通して意味のある表現をする。 【学びに向かう力、人間性等】 文章を通して前向きに自分の思考を伝える。	・指導事項 作文の基礎を学ぶ。 ・教材 教科書、プリント、12トライ	【知識及び技能】 様々な表現方法を用いて文章を作る。 【判断力、表現力等】 文章を通して意味のある表現をする。 【学びに向かう力、人間性等】 文章を通して前向きに自分の思考を伝える。	○	○	○	14

